

五十鈴の風

平成21年4月発行
発行：市立伊勢総合病院

安心していただける医療を

- 事務部長就任のあいさつ・・・中川 芳明
- 院内各科紹介・・・耳鼻咽喉科「睡眠時無呼吸症候群の診療を始めました」
- 新任医師の紹介・・・よろしくお祈いします
- 健康メモ・・・女性とがん検診
- 院内トピックス・・・院内保育所「さくらんぼ」を開所
- 院内部署シリーズ・・・看護部 腎チーム
- 栄養管理課だより・・・調理師おすすめメニュー「伊勢うどん」



「春爛漫」 二見 友幸 撮影

事務局だより

皆様から「五十鈴の風」の表紙を飾る写真を募集しています。広報図書委員会事務局(総務課 藤田)までお願いします。

市立伊勢総合病院
の 基 本 理 念

患者様の立場より 愛情と責任を持ち、安全で安心していただける医療
病院機能の立場より 良質かつ高度の医療
地域医療の立場より 円滑かつ密な機能分担、合理的かつ効率的な医療



就任のあいさつ



事務部長 中川 芳明

平成21年4月1日付で事務部長に就任いたしました中川です。

病院職場は16年ぶりになります。初心に帰り諸先輩方のご指導を賜りながら、一生懸命がんばってまいりたいと思っております。

当病院は、「愛情と責任を持ち、安全で安心していただける医療」「良質かつ高度の医療」「円滑かつ密な機能分担、合理的かつ効率的な医療」を基本理念として運営しております。その理念のもと、現在、機能の改善や地域住民の信頼を高め、質的な保証を行うため、日本医療機能評価機構の認定を受けております。今年度はその更新を図っていきたくと考えております。

なお、昨今の医療を取り巻く環境は大きく変化しており、自治体病院にとって、生き残りをかけた厳しい経営を余儀なくされており、当院も例外ではなく厳しい状況が続くと考えております。

また、そのような中、昨年度に策定しました平成21年度から5か年間の伊勢総合病院改革プラン（中期経営計画）に基づき、その実現に向けた取り組みを順次進め、経営の改善を図っていきたくと思っております。

非常にたくさんの課題を抱える中、懸命の努力をしておりますので、皆様方の絶大なご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

院内各科紹介

耳鼻咽喉科



睡眠時無呼吸症候群の診療を始めました

当科は当院開院以来伊勢志摩地区の基幹病院、公的病院として一般耳鼻咽喉科疾患から専門領域までの診療を行ってきました。今回さらに新しい取り組みとして睡眠時無呼吸症候群に対して、その診断および治療に積極的に取り組む事となりました。具体的には以下の通りです。

問診および鼻腔、咽頭、喉頭の詳しい観察を行った後無呼吸症が疑われた患者様に、自宅でできる携帯型の睡眠中の呼吸をモニターする機械を貸し出し、一晩自宅にて睡眠状態を記録します。機械を返却頂いた後、睡眠時呼吸状態を解析し大まかな判定を行います。この簡易検査で異常のある例ではさらに後日一泊入院にて詳しく検査します。正確な診断のため、睡眠中の脳波や筋肉の動き、鼻からの気流や胸部の運動、酸素のレベル等を測定（睡眠ポリソムノグラフィーと言います）します。これらの情報をコンピューター解析し、治療の要否を検討します。

自宅での検査及び入院での検査いずれも、痛みを伴う検査は一切ありません。睡眠時無呼吸症についてご心配な方は是非一度耳鼻咽喉科を受診してください。

（耳鼻咽喉科科長 山田哲生）

新任医師の紹介



丹羽 恵彦 (脳神経外科)

出身地: 岐阜県 **出身大学:** 三重大学 **前任地:** 松阪中央総合病院 **特技/趣味:** 特にありません
マイブーム: 『あると思います』 (天津木村)

一言: このたび初めて伊勢病院で勤務をさせていただく事になりました。脳神経外科の丹羽です。この地には過去に2回勤務経験があり、愛着のある地域です。いつの間にか年もとりパワーもスタミナもありませんが、この地域の患者さんのために脳神経外科医として微力を尽くしたいと思います。脳の疾患、脊椎・脊髄の疾患(頸椎や腰椎の病気)の患者さんの手術治療を中心に診療をさせていただきます。何とぞよろしくお願いたします。



小坂 良 (内科)

出身地: 松阪市 **出身大学:** 三重大学 **前任地:** 三重大学医学部附属病院 消化器肝臓内科
特技/趣味: 特にありません **モットー:** 笑顔で明るく

一言: 約6年前研修医時代にお世話になりました。御縁もあり再び伊勢の地で働く機会に恵まれました。これまでに勉強してきた事柄を一人でも多くの患者様に還元できればと思います。



大西 智子 (形成外科)

出身地: 愛媛県 **出身大学:** 藤田保健衛生大学 **前任地:** 藤田保健衛生大学病院
特技/趣味: ピアノ **マイブーム:** 旅行

一言: まだまだ未熟者ではありますが、自分なりに精いっぱい頑張ります。皆様どうぞよろしくお願いたします。



今西 隆夫 (整形外科)

出身地: 桑名市 **出身大学:** 三重大学 **前任地:** 三重大学医学部附属病院
特技/趣味: どこでも寝れること/旅行 **モットー:** 思いやりの気持ちを持って接すること

一言: 平成16年に三重大学を卒業し、この4月より伊勢総合病院に赴任した今西と申します。外傷、変性疾患などで整形外科に來られる患者さんの治療を主に担当させていただきます。まだまだ未熟ですが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願いたします。



武内泰司郎 (外科)

出身地: 伊勢市 **出身大学:** 三重大学 **前任地:** 神奈川県大和市立病院
特技/趣味: たくさん **愛読書:** 北方謙三 "水滸伝"

一言: まだまだ未熟者ですがよろしくお願いたします。



中西 巧也 (研修医)

出身地: 伊勢市 **出身大学:** 三重大学 **特技/趣味:** ビリヤード
マイブーム: 病院の周りを探検

一言: 今年の4月からこの市立伊勢総合病院で研修医として働くことになりました。中西巧也です。よろしくお願いたします。医学生から医師になったばかりでまだまだ拙く、分からないことが多いですが、早く一人前になれるように精一杯頑張ります。



梅村 想 (研修医)

出身地: 岐阜県 **出身大学:** 三重大学 **特技/趣味:** 映画鑑賞
好きな言葉: 「美し国・伊勢」

一言: 4月より研修医として働かせていただくことになりましたが、まだまだわからないことが多く、自分の未熟さを痛感させられる毎日です。プロフェッショナルとしての自覚・知識・技術を少しずつ身に付け、子供の頃に夢見た「良いお医者さん」とは何かを考えながら、2年間の研修を頑張りたいと思います。

女性とがん検診

— 私は大丈夫！なんて思っていませんか？ —

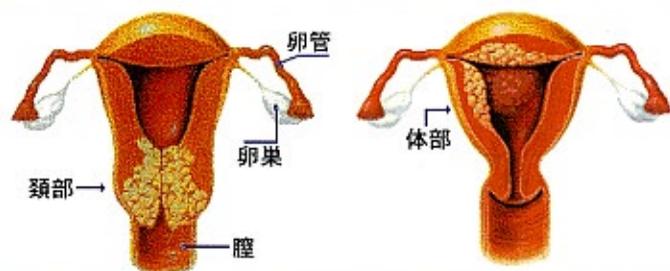
皆さんもご存知のように、私たち人類の死亡原因のトップは「がん(癌)！」です。癌との戦いは、人類の最大の永遠のテーマとも言えましょう。

さて、女性に目を向けてみましょう。女性特有の子宮・卵巣・乳房の癌にかかる人は非常に増えています。女性の皆さん、がん検診を受けておられますか？症状がないからと先延ばしにしていますか？これら女性特有の癌は、健診を受ければ早期に発見することができる可能性のとても高い癌なんです。

近年、若い人の子宮癌や乳癌が非常に増えています。私は若いから癌なんて！っていうのはもう時代遅れなんです。老若関係なく癌は背後に迫ってきています。日本の人の子宮癌や乳癌の健診率は、欧米が80%以上なのをたいして20~30%と非常に低いです。日本は先進国なのに自分の体に関心の持てないとっても困った人種と言えましょう。あなたはどうですか？

さて、子宮癌と一口に言っても、子宮には入り口の頸部癌と奥の体部癌の二つがあります。一般の健診で行われているのは頸部癌のほうで、とくに若い人に急増している癌なんです。でも子宮頸部癌こそが健診で早期発見できる癌なんです。それに対して子宮体部癌はあまり知られていません。子宮体部癌は奥の癌で、頸部癌に迫る勢いで増加しています。閉経後にあれっ・・・月経以外の出血があ！なんて人によくあります。皆さん子宮にはこれら頸部と体部の二つがあることを頭に入れておいてくださいね。癌検診を受けたから大丈夫と思わないで、自分がどこの癌検診を受けたのかしっかり覚えておいてください。

子宮以外に卵巣癌も近年増えています。これは大きくなると健診では分かりません。自分で症状が分かるくらいになってしまう時は結構すすんでいることがよくあります。お腹を婦人科の診察台で見てもらう時に、超音波という器械で卵巣の状態をチェックしてもらう事も忘れないでくださいね。



老後は子供に面倒を見てもらおう！という時代は終わりました。自分の体は自分で守って、いつまでも元気な素敵な女性でいきましょうね！この年になって・・・こんな若いのに・・・と思うかもしれませんが、多くの方が苦手な婦人科ですが、嫌がらずに健診を受けましょう！

(産婦人科科長 村松はるみ)

院内トピックス

院内保育所「さくらんぼ」を開所

子育て支援の一環として、病院に努める女性職員が結婚・出産後も安心して仕事ができるよう院内保育所を今年4月開所しました。利用しやすいよう一時保育や夜勤をしながら勤務ができるよう24時間保育も週2回行います。

職場と保育所が同一敷地内にあるので安心で、子供と一緒に出勤できます。

(看護部長 中西梅子)





腎チームのこれから

腎チームとして活動を開始してから2年。もっと地域住民の皆さんや地域を支えてくださっている開業医の看護スタッフ・介護スタッフの皆さんのお役に立てるように活動したいと考えていました。しかし、この2年間は予定どおりの研修会の実施や相談窓口の開設が出来ませんでした。ちょっと欲張り過ぎていたのかもしれませんが。これからの活動は腎不全保存期の患者相談をメインに年1回は地域の看護職種の方々とともに研修会の機会を作っていきたいと考えています。まず、どうやって計画を発信するかが課題です。

患者相談は事前に連絡していただき予約制で対応します。まずは市立伊勢総合病院人工透析室へお電話下さい。院内院外問わず利用していただきたいと考えています。腎臓病は知らないうちに進行します。「検診で尿蛋白を指摘された。医師から腎臓が少し悪いといわれた。」「この人は腎チームに相談してみよう」と思ったらどうぞお気軽にご相談下さい。

(人工透析室 看護師長 田畑千津子)



栄養管理課だより 調理師おすすめメニュー

伝統の味、伊勢うどん。
 タレを買ってることが多いと思いますが、市立伊勢総合病院では手作りしています。
 今回は、病院食で人気の高い伊勢うどんのレシピを紹介します。
 少量で作るのは難しいので、20人分くらいを1度に作ることをお勧めします。
 伊勢うどんの他、焼きうどんや煮物などに応用してもよいでしょう。

伊勢うどん

材料(20人分)

- 水 9カップ
- たまりしょうゆ 400g
- みりん(煮きる) ... 90~120g
- 昆布 1枚
- にぼし 40g
- かつおぶし 20g
- きざら 70g
- 酒 50g



作り方

- ① 水の中に昆布・にぼし・かつおぶしを入れ、一晩浸けておく。
- ② ①を火にかけて、2/3まで煮つめる。
- ③ ②に煮きりみりん・たまりしょうゆを入れ、2/3まで煮つめる。
- ④ きざら・酒を入れて、味を整える。